

電池用カーボンコート箔 SHX

アルミ箔加工40年以上の経験で得た加工技術・品質作りのノウハウを生かしてカーボンコートアルミ箔の製造を行っております。

2020年度には、基材最大加工幅1.2mの設備を導入して、増産対応が可能になると同時に、弊社カーボンコート箔+お客様支給の電極塗工、カーボンコート銅箔の加工など、新しいニーズに対応を致します。

電池用カーボンコート箔の特性

- ◇ 高密着強度
- ◇ 界面抵抗の低減
- ◇ 高レート特性

品質

- ◇ Q-system
【自社製一括管理システム】
- ◇ トレサビリティー管理
 - ・ 製造条件自動記録
 - ・ 管理システム
 - ・ 作業・検査記録
- ◇ クリーンルーム生産
 - ・ クラス10万
- ◇ 検査
 - ・ 表面検査装置
 - ・ インラインストロボ検査
 - ・ 各種性能検査
- ◇ その他対策
 - ・ コンタミ防止

基本仕様

合金	1N30 , 1235
表面	両面光沢・片面光沢
箔厚	12μm、15μm、20μm
加工幅	Min 300mm ~ Max 780mm 【2020年度以降：Max1,200mm】
塗工面	片面・両面
塗工柄	全面・ストライプ柄・間欠柄 【両面塗工位置調整可能】
製品長	500m~10,000m
その他	基本仕様以外も対応可能